

## さんかくダイアリー： 11/7 4年手話教室

今日の3・4校時に4年生が手話教室を行いました。3校時には、話し手が手話を使い、子供たちの横にいる方が手話を言葉にして子供たちに伝える方法で講演がありました。そこでは「コーダ」についての話がありました。「コーダ」とは聴覚障害の親をもち、音が聞こえる子供のことを言います。話し手の方も4人のお子さんを育てた苦悩をお話くださいました。子供の訴えに対して、子供の口の動きから言葉を読み取れず、子供を苛立たせてしまったことが辛かったそうです。4校時は各学級に分かれて、手話について教わったり、ゲームをしたりして交流を深めました。

